

## 委託訓練カリキュラム

訓練の種別 (該当する項目は「✓」印)		資格の取得をめざす訓練	✓	職場見学等を実施する訓練
訓練科名	介護福祉士実務者研修科(6か月)【託児付】		就職先の職務・仕事	高齢者施設、障がい者施設、高齢者居宅サービス事業所、障がい者居宅サービス事業所、障がい者就労支援事業所、放課後デイサービス等、介護タクシードライバー、看護助手
訓練期間(定員)	6か月(20人)【託児定員:3人】			
訓練受講生の条件	特になし			
訓練目標 (仕上がり像)	介護に従事する者として必要な基礎から応用までの知識・技能を身につけるとともに、実務者に必要とされる専門的な知識・技能を習得する。			
訓練概要	介護福祉士国家資格の取得を目標にベテラン介護職としてキャリアアップをめざされる方のために、実務者研修を通して介護の基礎から応用まで福祉の考え方や介護技術・医療的ケアを修得し、全身性ガイドヘルパー講座や福祉PC講座を学び、現場や内勤と多様な働き方を可能にし、職業見学などにより、受講生が自らの「強み」を活かした「やりがい」のある職種を明確にして就業できるように就職支援をおこなう。			
訓練修了後に取得できる資格	名称(介護福祉士実務者研修)認定機関( NPO法人あすなろ) 名称(大阪府移動支援従業者養成研修全身性障がい課程)認定機関( NPO法人あすなろ) 名称(普通救命講習 I)認定機関( 堺市消防局)			
訓練修了後に受験できる関連資格 ※受験料別途自己負担	名称(日商PC検定文書作成Basic)認定機関( 日本商工会議所)			
DL	科目	科目の内容	時間	
訓練内容	(1) 人間の尊厳と自立	①人間の多面的な理解と尊厳 ②自立の支援 ③人権と尊厳	6	
	(2) 社会の理解 I	①介護保険制度の背景と目的 ②介護保険制度の基礎的理解 ③介護保険制度における専門職の役割	6	
	(3) 社会の理解 II	①社会と生活のしくみ ②地域共生社会の実現に向けた制度や施策 ③社会保障制度 ④障がい者総合支援制度 ⑤介護実践にかかわる諸制度	36	
	(4) 介護の基本 I	①介護福祉士の制度 ②尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開 ③介護福祉士の倫理	12	
	(5) 介護の基本 II	①介護を必要とする人の生活の理解と支援 ②介護実践における連携 ③介護における確保とリスクマネジメント ④介護福祉士の安全	24	
	(6) コミュニケーション技術	①介護におけるコミュニケーション ②介護におけるコミュニケーション技術 ③介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション	24	
	(7) 生活支援技術 I	①生活支援とICF ②居住環境の整備と福祉用具の活用 ③移動・移乗の介護技術の基本 ④食事の介護技術の基本 ⑤入浴・清潔保持の介護技術の基本 ⑥排泄の介護技術の基本 ⑦着脱、整容、口腔清潔の介護技術の基本 ⑧家事援助の基本	24	
	(8) 生活支援技術 II	①移動・移乗の介護 ②食事の介護 ③入浴・清潔保持の介護	36	
	(9) 介護過程 I	①介護課程の意義と目的 ②介護過程の展開 ③介護過程とチームアプローチ	24	
	(10) 介護過程 II	①介護職による介護過程の進め方 ②介護過程の実践的展開 ③施設で暮らす高齢者の介護過程 ④在宅で暮らす高齢者の介護過程	30	
	(11) 介護過程 III(スクーリング)	利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開	54	
	(12) こころとからだのしくみ I	①移動・移乗に関連するからだのしくみ ②食事に関連するからだのしくみ ③入浴・清潔保持に関連するからだのしくみ ④排泄に関連するからだのしくみ ⑤着脱、整容、口腔清潔に関連するからだのしくみ ⑥睡眠に関連するからだのしくみ	24	
	(13) こころとからだのしくみ II	①人間の心理 ②人体の構造と機能 ③移動・移乗における観察のポイント ④食事における観察のポイント ⑤入浴・清潔保持における観察のポイント ⑥排泄における観察のポイント ⑦着脱、整容、口腔清潔における観察のポイント ⑧睡眠における観察のポイント ⑨終末期における観察のポイント	72	
	(14) 発達と老化の理解 I	①こころの変化と日常生活への影響 ②からだの変化と日常生活への影響	12	
	(15) 発達と老化の理解 II	①人間の成長・発達 ②老年期の発達・成熟と心理 ③高齢者に多くみられる症状・疾病等	24	
	(16) 認知症の理解 I	①認知症ケアの理念と視点 ②認知症による生活障がい、心理・行動の特徴 ③認知症の人とのかかわり・支援の基本	12	
	(17) 認知症の理解 II	①医学的側面からみた認知症の理解 ②認知症の人や家族への支援の実際	24	
	(18) 障がいの理解 I	①障がい者福祉の理念 ②障がいによる生活障がい、心理・行動の特徴 ③障がい児・者や家族へのかかわり・支援の基本	12	
	(19) 障がいの理解 II	①医学的側面からみた障がいの理解 ②障がい児・者への支援の実際	24	
	(20) 医療的ケア 講義	①医療的ケア実施の基礎 ②高齢者および障がい児・者の喀痰吸引概論 ③高齢者および障がい児・者の喀痰吸引実施手順解説 ④高齢者および障がい児・者の経管栄養概論 ⑤高齢者および障がい児・者の経管栄養手順解説	60	
(21) 医療的ケア 演習	①喀痰吸引のケア実施 ②経管栄養のケア実施 ③救急蘇生の実施	15		
安全衛生	福祉職場における安全衛生および腰痛予防	3		
働くことの基本ルール	労働締結 賃金・労働時間・休憩・休日・有給休暇 労働契約の終了 労働保険 社会保険 母性保護など	3		
全身性ガイドヘルパー 講座(講義)	障がい者(児)福祉制度と移動支援事業 移動支援従業者の業務 移動支援従業者の職業倫理 障がいの人権 障がいの理解 障がい者(児)の心理 移動介助の基礎的知識	14		
全身性ガイドヘルパー 講座(演習)	移動介助の基本技術 交通機関利用の介助援助	11		
普通救命講習 I	心肺蘇生法、AED、異物除去、止血法	3		
○ 福祉PC講座	PC操作の基本、介護記録の作成、事故報告書の作成、日商PC検定(Basic)試験対策	20		
就職支援	ビジネススキル研修	①社会人基礎力 ②コミュニケーション能力 ③ビジネスマナー	18	
	就活のIT活用支援	履歴書、職務経歴書などエントリーシートの作成、ビジネス文書の作成、ビジネスメールの出し方、デジタルリテラシー・社会の変化	6	
	就活の実践的支援	志望動機、自己PRの見つけ方、模擬面接のロールプレイ	6	
	アンガーマネジメントの理解	「怒り」をコントロールする意義、「怒り」感情の機能と役割、「怒り」の事例検討、衝動のコントロール、思考のコントロール、行動のコントロール	3	
	ふくしフィールドワーク(職場見学)	特別養護老人ホーム、グループホーム、障がい者就労継続支援事業所B型のなかから2カ所訪問し、施設職員の説明を受けながら福祉サービス提供の実態を見学する。	6	
訓練時間総合計				648 時間
学科	436 時間	実技	173 時間	就職支援
※DL(デジタルリテラシー):訓練分野の特性に応じた基礎的なデジタルリテラシーの要素を含む				39 時間

【訓練実施施設名】

NPO法人あすなろ ふくしの学校 堺東駅前教室

【所在地】

〒590-0076

堺市堺区北瓦町2丁3番6号 堺東北條ビル3階

※事前説明会及び選考試験は同ビル5階にて行います

【電話番号】

072-225-1860

【最寄り駅】

南海電車高野線 堺東駅(徒歩2分・距離0.13km)

【最寄り駅からの地図】

